

教授会議事録

日時：平成22年10月12日（火）14時00分から16時15分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、9月16日付け採用の客員教授、9月20日付け採用の客員教授から自己紹介があった。

また議長から、人事異動について配付資料により報告があり、10月1日付けサイバーサイエンスセンターへ転出した教授及び10月1日付け未来科学技術共同研究センターへ転出した准教授から挨拶があった。

議事録の確認

平成22年9月7日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

9月21日に開催された教育研究評議会について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①入学料、授業料免除について
- ②東北大学特別訪問研修生要項について
- ③平成23年度概算要求について
- ④学生の懲戒及び非違行為について

なお、報道された20件のうち東北大学が3件であり、学生への指導を徹底して欲しいとの発言があった。

- ⑤ディスティングイッシュトプロフェッサーの任命について
- ⑥THE世界大学ランキングについて

(2) 部局長連絡会議

代理出席した教授が本日欠席のため陪席した事務長から、9月21日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①平成23年度概算要求について
 - ②平成22年度人事院勧告に伴う本学職員の給与の取扱いについて
 - ③東北大学重点戦略支援プログラムの選考について
- なお、ヒアリングへは10件が選出され来週実施される予定であることが付言された。
- ④会計実地検査（土地・建物の利用状況等）について
 - ⑤「保有資産の有効活用」検討プロジェクト・チームの設置について
 - ⑥本学のキャンパス交通計画について
 - ⑦入学料・授業料免除について
 - ⑧学生の非違行為について
 - ⑨高度イノベーション博士人財育成センターの事業推進状況について
 - ⑩最先端・次世代研究開発支援プログラム審査経過について
 - ⑪東北大学ポータルシステムの本格稼働について

また、議長から、10月7日に臨時で開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき「元気な日本復活特別枠」要望について報告があった。特に①奨学金や授業料免除②教育研究基盤強化③若手研究者の研究費について、要望枠で予算が獲得できないと大学運営上多大なる影響が予想されるので、できる限り多くのパブリックコメントを提出するよう説明があった。

(3) 附属図書館商議会

9月9日に開催された附属図書館商議会について配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

①学部1年生の本館書庫への入庫が許可されるようになったこと。

なお、その際クラスアドバイザー等指導教員の承認が必要となるので、申し出があった場合には承認するよう協力依頼があった。

②資料の貸出条件について、貸出制限冊数の増加が認められたが、貸出期間の延長については引き続き検討することとなった。

③通研図書室の延滞されている貸出資料について照会中であるので、該当資料がある場合は返却するよう協力要請があった。

(4) 国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会

9月17日に開催された国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会について、研究教育院生の活動報告があり、後日その結果が指導教員へ連絡されるとの報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、以下のとおり報告があった。

①科学研究費補助金申請について、配付資料に基づき説明があり、申請率を上げるためには一人2件申請を目標として取り組んで欲しいとの説明があった。また、助教の申請率が低いので、教授から助教は自ら外部資金を獲得するよう指導し、できるだけ多く申請するよう説明があった。

②研究交流会のアンケート結果について、配付資料に基づいて説明があった。

③共同プロジェクト研究発表会について、配付したチラシにより説明があり、ポスターセッションに全研究室から参加して欲しい旨依頼があった。また、多数参加して欲しい旨要請があった。

④RIEC ニュースレターについて、業務負担を軽減するためにできるだけ外注していく方針であることが説明された。

(2) 安全衛生委員会

9月28日に開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

①教育研究における安全管理上の情報提供について、該当する事項があった場合は安全衛生管理室または事務部へ報告すること。

②管理下でない放射性物質等について、通研では該当するものがなかったこと。

③危険物質総合管理システムについて、高圧ガスも含め管理することとなり、説明会開催予定であること。

④10月26日にナノ・スピコン総合研究棟にて消防訓練が実施されること。

⑤8月に本部等事業場に労働基準監督署の検査が入ったこと。

⑥キャンパス内全面禁煙宣言が決定され、1年以内をめどにキャンパス内全面禁煙が実施される予定であること。

(3) 学部教務委員会

履修状況がよくない学生へのフォローアップを行っており、10月7、8日に面談を行ったこと、また3年生研究室配属のための研究室見学会が11月10、11日に開催されるので協力願いたいことが報告された。

(4) 電気・情報系進路指導委員会

就職内定状況について以下のとおり報告があった。

①就職希望者222名 大学院 207名 内定率95% (内、通研92%) 11名未定

学部 15名 内定率70%（内、通研100%） 4名未定

ただし、未定者のうち実際就職活動を行っているのは数名のみ。

②大学院入試不合格9名のうち通研では就職希望3名、進学希望2名であること。

また、8月入試不合格者が3月の入学試験を受験できるかどうかは入試委員に確認すること。

③学校推薦で内定を得た学生1名が辞退したとのこと。

3. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。なお、資料の一部を訂正した。

(2) 受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 民間等との共同研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 研究所等研究生の受入期間変更及び退学について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 奨学寄付金及び受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(6) 会計実地検査について

事務長から、9月27日から10月1日にかけて実施された会計検査院による会計実地検査について、①出張時における航空機利用の際のマイレージの取扱いについて、②PFIによる学生寄宿舍の収益について、③新キャンパス整備に係る土地の譲渡収入について説明があった。

II. 協議事項

1. 教員の兼務について

議長から、配付資料に基づき教員の兼務について説明があり、検討の結果、承認された。

原子分子材料科学高等研究機構

2. 客員研究分野候補者について

議長から、配付資料に基づき平成23年度の外国人研究員（客員部門）候補者について説明があり、世話担当教員からの説明を受け、検討の結果、承認された。

III. その他

1. その他

(1) 科研費獲得に向けて

議長から、配付資料に基づき「科研費獲得のための10ヶ条」が示され、ノウハウを伝えるのは時間的に難しいため議長個人としての考えだが参考にして1人2件を目標に申請してほしいとの説明があった。また、助教等出席していない若手研究者へも周知したいとの説明があった。

(2) 通研公開の報告について

10月9、10日に開催された通研公開について、1日目469名、2日目812名、合計1,281名の来場者があり、大盛況であったことが報告され、また併せて開催への協力に対しての謝辞があっ

た。

(3) 寄附研究部門の技術交流会について

10月14日に開催される富士電機ホールディングスとの技術交流会について、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(4) 共同プロジェクト研究発表会2010について

12月1日に東京の学術総合センターで開催される共同プロジェクト研究発表会2010について、広報及び参加依頼があった。

(5) 饋還会について

12月7日教授会終了後、饋還会忘年会を開催するので、多数参加願いたい旨依頼があった。なお、通知については後日送付とのことである。

(6) 仙台フォーラムについて

11月17日開催の仙台フォーラムについて、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(7) 通研懇親会について

11月9日教授会終了後、通研懇親会を開催するので、多数参加願いたい旨依頼があった。

(8) IEEEシニアメンバーについて

IEEE仙台支部より、日本においてはシニアメンバーの数が少なく、IEEEにおける実務3年に支部からの推薦があればシニアメンバーにアップグレードできるので、是非目指して欲しいとの説明があった。

(9) 次回の開催について

平成22年11月9日(火) 14:00から開催することとした。

以上